


Catch Ball

 びばい広報誌



新年号

1

January 2011
vol. 772

迎 春



美唄市農業協同組合

代表理事組合長 海老田 聖 一

綿帽子
かぶりて温くし庭の木々

小鳥とまりて

春を奏でし

謹んで初春のお祝詞を申し上げます。

組合員の皆様には、ご壮健にて新年を迎えられました事と推察申し上げます。心よりお慶び申し上げます。また、この一年間、農協事業運営に特段のご愛顧を賜りました皆様をはじめ、ご指導下さいました関係機関の皆様は心より感謝申し上げます。今年が皆様にとりまして平穏で幸多い年に成りますよう心からご祈念申し上げますと共に、一層のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

『荒海への船出』

さて、今年度から本格実施される「戸別所得補償制度」には幾つかの不安があります。

一つに、財源確保と増税の問題であります。

消費税等の増税に向けた税制改正が行われるのではないかと云う不安であります。税制改正をしないとすれば、土地改良や各種制度資金等の農業予算がさらに圧縮されるのではないかと。特に北海道農業のみならず、自然環境に左右されやすい農業が「天の恵」「地の利」を最大に活用し、食糧自給率向上に資するためには、土地改良等制度資金は必要不可欠であります。

二つに、農畜産物の価格の下落であります。

モデル事業スタート年は、米価が大幅に下落した処であります。米の過剰作付けもさることながら、市場には「米は所得補償がされるのだから」と云う雰囲気があるのではないだろうか。戦後、60有余年間における農業の発展は、一言で表現するならば「生産」と「所得」が連動していた事でありませぬ。

三つに、現政権は「貿易自由化」のスタンスであります。

一例として、平成22年10月23日の日本農業新聞紙面において、政府要人は「TPP参加を含めた貿易自由化を促進すべき」との考えを示した。また、別の政府要人は「日本の国内生産『GDP』における第一次産業の割合は1・5%だ。1・5%を守るために98・5%のかんりの部分が犠牲になっている」とも述べた。農業の多面的機能等、有形・無形の機能等農業の本質を無視した残念な言動だ。

この様に厳しく、且つ不安定な農政下にあっても簡単に天職を投げ出す事は出来ない。

農政運動の一層の強化と共に投資抑制等、経営合理化を図り、明るい農業の未来あることを信じ、多少成りとも備え、難局を乗り切りたいものである。

いずれにせよ、23年、初春の船出は荒海への船出をする不安なスタートであります。

組合員の皆様にとりましても農協にとっても大きな転機を迎える年になります。皆様の農協を一層ご愛顧賜り、大きく育てて戴きますよう心からお願ひ申し上げます。初春のご挨拶とさせていただきます。



年頭のあいさつ



美唄市農業協同組合

専務理事 村上利雄

新年明けましておめでとうございませう。輝かしい新春を健やかに迎えのことと拝察し、心よりお慶び申し上げます。また、平素より組合員の皆様をはじめ関係機関各位には、農協事業遂行に特段のご指導、ご協力を賜わり衷心より感謝申し上げます。

顧みる昨年は、自然の驚異をまざまざと見せつけられ我々農業生産者の期待を大きく裏切る量・質となった年でありました。春先の低温、日照不足により農作業は遅れ、当農協を代表するアスパラガスも収穫量が伸びない不安感の持つスタートでしたが、6月には好天により作物の生育も順調に回復し、安心するや、今度は、長雨と曇天日照不足が続く、その後は記録的な猛暑が続く、9月末から曇天長雨と一喜一憂の心配の種がつきな

い中で営農であったと思えます。

その結果、麦は穂発芽や容積重が不足し規格外の多発、米は高温障害による心白や高蛋白質の発生に加えて、いもち病も発生し、大幅減収と成った組合員もおり契約数量の85%程度の集荷と成りました。大豆も生育不揃いや食害が多発する等、主要3作物共調整は困難を極める中で収量、品質共に計画を大きく下回りました。玉葱、アスパラ等園芸作物は、収量減少と品質劣化による低価格と生産物総てが期待外れ、計画の未達で終了しました。この事は、組合員皆様の努力や技術ではカバー出来ない異常高温やゲリラ的降雨量による被害とも言えますが、地球の温暖化や異常気象が口にされて久しく恒常化した時の品種

改良等の対策を要請しつつ、農業共済未申請組合員も存在し農協としても、災害対策、営農指導等職員共々検討して参ります。

一方、農業政策においても大変な年と成りました。鳩山内閣では、マニフェストを何一つ貫徹する事が出来ず管政権と交替したものの現政権も公約の撤回や変更、修正の連続であり、日米関係、日中及び日露韓の領土等の国際対国信頼失墜、我々に直接関係する件も多く、水田・畑作経営所得安定対策と、新たな戸別所得補償モデル事業では、米の供給過剰により米価下落が止まらず特に本道のように低価格により販売している地域は影響甚大であり、かつ本年本格実施に向け、具体策や予算等不透明なままである。又、事業仕分けによる土地改良事業の大幅削減で、国営農地整備事業の早期着工を望む当地区としては、予算の復活を強く祈願するところである。

そのように混乱する政局で、11月突如、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）交渉へ参加を検討するとの報道がされた。この協定は、EPAは除外、例

外品目を設ける事が出来るが、これらは認められず原則関税撤廃し、完全自由化を目指す協定であり公約で、食料自給率50%を目標とするどころか14%へ激減し、農業生産額だけでも全国で4兆1000億円、北海道5563億円、空知630億円、美唄50億3000万円の影響が出るとの試算もあり、他に関連産業を含めると地域経済社会の崩壊を招く恐れも十分考えられる事から、参加する以前に日本農業の基本方針が定まらない中でテーブルに着く事自体ないよう我々生産組織のみでなく食品加工や運輸等関連産業から消費者迄世論に理解を求め交渉参加へ反対する行動を継続して起こしていかなければならない。

このように農協を囲む環境は、非常に厳しい中で美唄農業確立の戦略を樹立する事が急がれています。本年より第8次農業振興計画が実施されますので、更なる皆様のご協力を賜わり供給力の高い農協を目指し、役員一同に努力する事をお誓いし、年頭の挨拶と致します。



双子座 あれこれ思い悩んでしまう傾向がチラリ。開き直りの気持ちを持って。開運には、初詣に出かけるのが吉



牡牛座 延期になっていたことがスムーズに動き始める予感。新しい計画を立てるにも向いています。積極的に

新年のご挨拶



美唄市農業協同組合
青年部長

藤田 進

新年明けましておめでとうございます。新年を皆様が御健康で迎えられました事を、心より御慶び申し上げます。日頃より青年部活動に対しまして、JAびばいをはじめ、組合員の皆様並びに関係機関各位の深いご理解とご協力を戴いており、す事を心より感謝申し上げます。昨年を振り返りますと、春先からの低温などの影響により作業の遅れが心配され育苗や園芸作物に影響があったかと思われ、夏から秋にかけて、高温・多雨で畑作の管理・収穫作業にご苦労されたかと思いませんし、水稲におきましても不稔割合が平年より高く品質・収量に影響を及ぼし、過剰米の発生が懸念され米価の

さらなる下落となり営農に被害の多い年となりました。また、政府は国内農業などに影響が大きいTPP（環太平洋連携協定）に関係国との協議を開始する方針を決め、農業情勢が厳しさを増すなか、JAびばい青年部としても組織力を高め農業経営の強化をはかり、美唄農業の発展に向けて努力していきたいと考えております。

さて、JAびばい青年部では様々な事業や取り組みを行いました。中でも、空知青年部連合会によるスノーメツセージでは、国道12号線沿いのJA進徳倉庫前で青年部の意気込みをこめまして「本気で？安心宣言」と題して、国道やJR利用者から見える様に行いました。

夏のイベントであります「JAびばい祭」では、美唄産農産物やルメールのPR、消費者との交流イベントなどをを行い大盛況で終える事が出来ました。年間を通して農協職員の皆様方、女性部・フレッシュの方々のご力があってこそ、青年部事業が成り立っていると感じておりますし、改めて感謝しております。

今後とも、JAびばい並びに関係機関の皆様方からの一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。皆様と共に関係機関の皆様方と青年部盟友のご健康とご多幸、そして、より一層のご活躍をご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。輝かしい平成23年の新しい年を迎え謹んでお慶び申し上げます。日頃女性部活動に対しましては、JAびばい並びに関係の皆様には、深いご理解とご協力を頂いております事に心から感謝を申し上げます。今年が皆様に取りまして、幸多き年でありますようお祈り申し上げます。共に関係機関の指導の程宜しくお願い致します。昨年は、春先の低温そして、6月以降猛暑と長雨、湿害と昨年に続き大きな痛手を受けてしまいました。が、農業技術の向上や品種改良が進んだ事により被害もここまでで済んだように思い

新しい年にあたり



美唄市農業協同組合
女性部長

田島 優子

ます。又雨に弱い土地条件では、明渠、暗渠といった土地改良土づくりの重要性を改めて感じさせられました。また、猛暑や雨により空知の機関産業でもある米、麦、大豆においては不稔や収量の低下、麦の品質低下・収量減、他作物も品質は保たれても収量は少なく、又日本の景気が悪い事で農産物価格が低迷し続けている事は、農業経営と家計に大きく影響を及ぼしております。政権交代が行われても景気の低迷の対策や少子高齢化対策、食料や食の安全は、どのように守って行くのか？など期待と不安が交錯しています。このような中で、私達の活動にお

いてさまざまなイベントに参加し消費者の皆さんと接する機会を頂いております。耳で情報を集め、目で見て鼻で香りを感じ舌で味を確かめそれを積極的に消費者の皆さんにアピールへと生かしていく事が重要です。消費者の皆さんに食に対する安全性や「おいしさ」への期待に応えるべく私達農業者は、努力を惜しまず今年も安全安心で美味しい農産物を消費者の皆さんにPRして行きましょう。

最後に部員の皆様のご健康とご多幸、そして今年こそは、稔り多き年になりますようお祈り致します。

新年にあたり



北海道農業協同組合中央会

会長 飛田稔章

組合員をはじめJA役職員の皆様方が、希望に満ちた平成23年の新春をご家族とともに迎えられることを心からお慶び申し上げます。

昨年の北海道農業は、まさに異常気象にみまわれた1年でありました。春先の天候不順が一転し6月には好天に恵まれ、豊作の出来秋に大きな期待を高めましたが、夏以降、猛暑・豪雨等により、作目全般にわたり総じて収量低下や品質低下が見られ、生産者・JAの努力が報われない厳しい出来秋となりました。

また、北海道農業は、農業者の高齢化と担い手の不足など、地域農業の構造変化が続く中で、農地制度改革や食料・農業・農村基本計画の見直し、平成22年の米モデル対策を経て平成23年は

水田経営に加え畑作経営で実施される戸別所得補償制度など農業政策は大きな転換期を迎えております。

特にTPP(環太平洋連携協定)に関しては、菅首相の所信表明演説での唐突な参加検討の表明以来、国内は激震が走り大きく揺れています。JAグループ北海道は、この問題が北海道にとって重大な事柄であり、経済団体・消費者団体などとも連携し、JAグループ北海道をはじめ漁業・林業に加え、道経連・道消費者協会等56団体共催のもとにオール北海道で昨年11月12日『地域社会のあり方等「この国のかたち」を問う道民総決起大会』を開催し、1,700人もの参集をいただき「交渉参加の断固阻止」を訴えました。大会アピールをうけ、直ちに「北海

道農業・農村確立連絡会議」として、北海道知事らとともに、政府や与野党に「農業者はしっかり生産し、国民にとって大事な食料を供給する」という、この基本を崩さないよう」強く要請いたしました。

この問題は、まさに「この国のかたち」のゆくえが憂慮される事態であり、組合員の営農と生活を守るためにも政府の暴走を断じて許すことはできません。今後も北海道の総力を挙げて強力な運動を展開してまいります。

さて、本年は『協同の力で築く「あすの食をささえる北海道農業』』を主題に開催した第26回JANA北海道大会の実践2年目を迎えます。この決議事項である「北海道農業の潜在能力のフル発揮への挑戦」は、国民の命の根源である食料生産を担う組合員が安心して農業経営に従事し、さらなるステップアップを図り、食料自給率の向上に寄与し安全・安心な農畜産物の安定供給を通じて、消費者の皆さんに北海道農業を応援していただくための取り組みです。

また、JA経営では「協同と信頼の絆で築く新時代のJANA」

の実践によって、経営の健全化と強靱な経営基盤を確立し、組合員の期待に応じられる高度な事業機能を有するJAとなることをめざすものであります。

今後、景気の低迷や農業貿易交渉等の進展によっては、農業への影響が大きく懸念されますが、全道の組合員の皆様をはじめJA役職員が『一人は万人のために、万人は一人のために』という協同組合の理念をよりどころにして、JAへの結集を強め協同運動を強力に展開することにより、この苦境を打開し未来を切り開くものと確信しております。

本年こそは災害がなく、豊穣の出来秋を迎えることができ、北海道農業の発展と成長をめざし飛躍の「卯年」となりますよう心から祈念申しあげ、新年のご挨拶といたします。



本質を見据えて戦略を



空知農業改良普及センター

所長 廣瀬 勉

新年あけましておめでとうございます。皆様には、新たな気持ちで輝かしい初春をお迎えのことと存じます。また農業者の皆様が、日々の営農に精力的な取り組みをなされていますことに対して、心より敬意を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、戸別所得補償モデル対策が開始され、EPA(経済連携協定)やTPP(環太平洋経済連携協定)が大きな話題となるなど、農業や地域をめぐる情勢の今後の変化については予断を許さない状況がありました。これらの状況をみたととき、我が家の経営のみならず、個々の農業の根幹でもある地域農業、地域社会を見つめ直して、当面の戦略に加えて

長期的な戦略を立てることが肝要と考えます。

個別経営の面では、単価変動や補助策変化を踏まえた経営収支試算を行い、経営全体への影響を把握することです。また所得向上はもとより、安定生産・自家労働力活用の観点から、転作物の作物構成を再点検することも重要です。経営関係の情報交換・データ活用を農業者間で行うことは、経営改善の参考になる点が多いと思います。

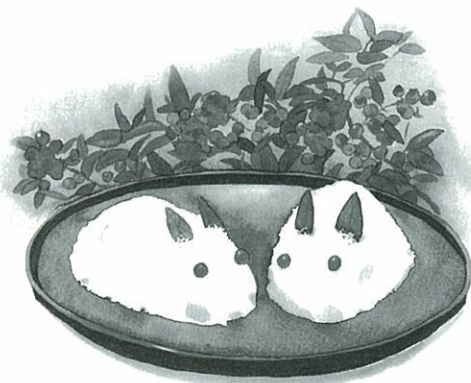
農業生産面についてみますと、安定生産・品質向上が当面の課題の一つと言えます。ここ2年、作柄は総じて不十分なものであり、病害虫の多発もみられました。昨年の水稲生育の平年対比遅速日数でみると、春先の4日

遅れが、秋の成熟期では11日早まり、合わせて15日の遅速変化となりました。水田の水管理や病害虫防除などの農作業についても暦だけで判断するのではなく、作物の姿や作物生理を踏まえて行うことの重要性について再認識をお願いいたします。土づくりや輪作体系改善も、基本的な課題として取り組むことが、単収安定・品質向上に結びつきます。

さて近年は、地域住民や地域経済関係者において、農業の重要性が再認識されてきております。また、美唄では幾つもの食品加工商品が作り出されてきております。これらの新たな動きや地産地消・食育などの動きは、地域農業の理解者が増える動きにもつながります。農業者の皆様も、機会を見つけては地域住民や他産業の方々や農業・農産物を語ることで、地域農業の応援となる住民が増えていくものと存じます。

北海道開拓から約150年、先人の拓かれた大地と皆様のご尽力により、現在の農業があり

ます。将来に向けては、より一層の空知農業の発展と、農村社会文化の熟成さらには地域社会の振興も期待されます。結びに、皆様のご健勝と豊穡の秋を祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。



射手座 好きなことを楽しみ、豊かな気持ちで過ごしたい時期。読みかけの本を読破すると、ツキを呼び込むきっかけに



蠍座 人脈を広げていける月。飲み会や人の集まる場所は、気軽に顔を出して。家で小パーティーを開くのもいい



JA空知青年部連合会創立60周年記念式典

《谷村知重氏(中村)に感謝状》



④谷村氏に感謝状を贈る込山会長

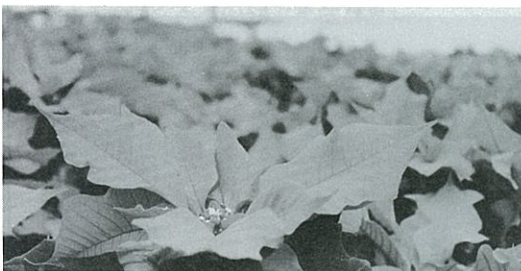
11月19日岩見沢市ホテルサンプラザに於いて、第30回空知管内JA青年部大会及びJA空知青年部連合会創立60周年記念式典が開催された。

JA青年部大会後、創立60周年記念式典が行われ、式典ではJAびばい青年部部长であった、谷村知重氏が長年、北海道青年部協議会会長や全国農協青年部組織協議会東北・北海道ブロック副委員長などを歴任し、青年部活動に貢献した功績によりJA空知青年部連合会会長理事込山英毅氏より感謝状を授与された。祝辞では、空知総合振興局局長 羽貝敏彦氏をはじめ多くの農業関係者より祝辞を頂き、JAびばい女性部の部長でもある田島優子部長からもJA空知女性協議会の会長として祝辞が述べられた。感謝状授与後、代表として谷村氏から、青年部活動を振り返り挨拶を行った。挨拶の中「昨今、私たちを取り巻く農業環境が厳しい中、我々が今まで築き上げてきた生産者との絆を大きな糧として、これからもしつかりと農業は国民の為の物であるとしつかりPRしてこの難局を乗り越えて行かな



⑤代表として挨拶する谷村氏

ければならない」と会場の青年部盟友に対してエールを贈った。式典後、祝賀会が開催され色々な催しを行われ各JAの青年部盟友や農業関係者と懇親を深めた。



(現在生育中のポインセチア)

点2,075 鉢の出品作品が並んだ。今年、生育の管理が難しいため、昨年比去年に比べ42点減った。河奥さんは、面積1,300坪に20品種以上

札幌花き地方卸売市場鉢物棟で第30回道鉢花品評会が開かれ、特別賞の農水大臣賞に美唄市の河奥堅一さんのプリンセチア「ピンクホワイト」が輝いた。審査には、試験研究機関の専門家や消費者、流通関係者らが

河奥堅一さんのプリンセチア 農水大臣賞を受賞

を栽培、年間小さい鉢で約3万鉢、大きい鉢で約4,500鉢を栽培しており、主に大阪や関東を中心に販売されている。受賞をした河奥さんは「どの花にも癖があるのでその見極め、植物の成長を妨げないように育てることを日々の行ってきたのが実つたのでとてもうれしい。来年の目標は、シクラメンの葉を小さくし、葉数を減らさないようコンパクトにしたい」と話した。



(シクラメンに水をあげる河奥氏)



水瓶座 ゆったり構えることで、少しずつ運が開けていく気配。気配り精神を發揮すると、人気運が増し、好影響あり



山羊座 前向きな気持ちになれるはず。やってみようことには、どんどん挑戦して。イメチェンを図るのも好結果に

ルーキーズ 営農 ROOKIES 第4回



(シルバーアロワナと雷魚にエサをあげる渡辺さん)

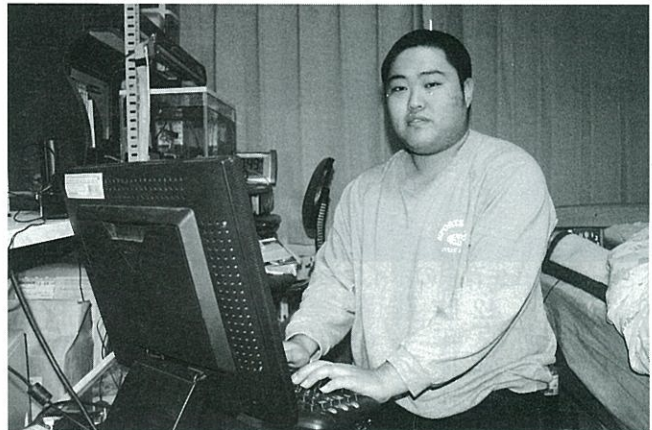
農家に憧れ就農を決意！ 父さん・母さんに恩返しをしたい

元村 渡辺 敬 介さん(21)

卒業校は、専修大学北海道短期大学を卒業し、その後すぐに就農しました。

就農した理由は、小さい頃から農作業用機械や農作物に興味を持ち、いつかは農家経営や自分の好きな作物を作ってみたいと思っていたので、今年就農をしてとてもうれしかったです。
将来の目標は、面積を増やして

様々な作物を作り、父さんや母さんの負担を少なくし、少しずつ恩返しをしたいです。そのためにも、作物管理や農業経営などの勉強を積極的にし、地域活動などに参加していきたいと考えています。現在は、家の仕事とアルバイトの毎日ですが、この経験が役立つよう頑張っていきます。TPPなど農業情勢は厳しさを



増して先行きが不安ではありませんが、それに負けないよう皆さんと力を合わせ美唄を盛り上げていくので、皆さん宜しく願います。

プロフィール

渡辺裕一さん、さとみさん夫妻の次男
平成元年8月24日生まれ
趣味はサバゲー、水槽、プラモデル、海釣りと溪流釣りです。現在はシルバーアロワナ(3ヶ月)や雷魚などを飼っています。
作付品種 水稲(なちぼし、おぼろぎ)
ハウス

JA共済連より 美唄市に交通安全指導車を寄贈

JA共済連北海道は17日、「交通ルールを守ろう」と文字が記載された交通安全指導車1台を市に寄贈した。この日は、JAびばい村上専務、JAみねのぶ三枝組合長、JA共済連北海道岩見沢支所長菅野良三氏が市役所を訪問し、目録とマスコットキーを坂東知文副市長に手渡した。

JA共済連菅野良三支所長は「当地域の交通安全に車両を有効活用してください」と挨拶。今後は、赤色灯を装備し、街頭啓発やパトライト作戦など市民の交通事故防止活動に活用するほか、災害時の緊急車両としても使用される。



(美唄市に交通安全指導車を寄贈)



(健康サロンにおとずれた市民)

J A健康サロンがオープン 市民から大好評!!

全国各地のAコープで大人気のJ A健康サロンが12月6日よりAコープびばい本店にオープンした。今、大人気の交流磁器治療器リラクゼーションパークという家庭用医療機器が無料で体験することができる。通っている市民からは「一日30分座るだけの治療で肩こりや腰の痛みがとれて前より調子が良い」と大絶賛している。健康サロンは、期間限定で行っているイベントなので、疲れている方や体のあちこちがこっている方はお早めにご来場下さい。

女性部役員研修開催

J Aびばい女性部(田島優子部長)は12月2日から2日間、札幌方面の役員研修を企画し、10名が参加した。

1日目、北広島市にある、くるるの杜を訪問し、農畜産物直売所を視察した。くるるの杜は、農業体験や直売所などがあり、開店と同時に多くの消費者が訪れ賑わっていた。その後、「雪印乳業資料館」を視察。資料館内は、牛乳・チーズなどの製造工程、85年間の製造機械の移り変わりなどの歴史について学んだ。



(くるるの杜で集合写真)

2日目は、道産食彩HUGを視察した。各地の農産物・特産物・加工品が販売されており、美唄の特産物「たつみの焼き鳥」や「角屋のやきそば」も販売されていた。次に、北海道大学総合資料館を訪問。今話題になっ

ているノーベル化学賞を受賞した鈴木章北大名誉教授の資料や展示品などを視察し帰路につきました。今回の研修は2日間という短い期間ではありましたが、女性部役員相互の親睦がより一層深められた。

J A 理事会だより

11月25日

報告

- ① 平成22年10月末現在、業務財務報告
- ② コンプライアンス委員会報告
- ③ 農家経済改善対策委員会報告
- ④ 平成22年度第3・四半期末監査意見報告
- ⑤ 平成22年度第3・四半期末組合員加入脱退報告
- ⑥ 平成22年度第3・四半期末余裕金運用報告
- ⑦ 北海道農業協同組合検査報告
- ⑧ J Aバンク基本方針に基づく経営状況に関する事項の報告
- ⑨ 与信取引に関する利用者への説明体勢に係る規則の一部改正について
- ⑩ 中小企業金
- ⑪ その他

議案

- ① 平成22年度全国監査機構期中監査に対する回答について
 - ② 特定組合員の営農計画変更について
 - ③ 特定組合員に対する資金の貸付について
- …全議案承認

その他報告事項

- ① 生産施設操業報告
- ② 平成22年産米・大豆集荷状況について
- ③ 経済部業況報告
- ④ その他

JA共済ホットライン

第19号

年末年始・平日の夜間・祝日・休日の事故受付について

共済業務の年末年始の休業期間は12月31日（金）から翌年1月4日（火）までとなっております。年末年始の休業期間中に交通事故が発生した場合は事故証明書取得のため、必ず最寄りの警察に連絡をお願いします。（単独事故の場合でも必ず警察に連絡して下さい）その後JA共済事故受付センターフリーダイヤルに連絡をお願い致します。事故処理業務は営業日の1月5日（水）より処理を開始します。

また、平日の夜間（17：00以降）・祝日・休日に関してもJA共済事故受付センターに連絡をお願い致します。JA共済事故受付センターの概要は下記の通りとなっております。

※年末年始・平日の夜間・祝日・休日の事故内容に関してはJA共済事故受付センターからJAびばいに連絡が入り、後日、事故処理担当者が事故詳細の聞き取り、確認をおこないます。

ご契約の自動車が 事故や故障に見舞われたときは

 **0120-258-931**
ジ コ は ク ミ ア イ

フリーダイヤル JA共済事故受付センターへ繋がります

安心の5つのサービス

- レッカーサービス ● ロードサービス ● 夜間休日現場急行サービス
- 夜間休日初期対応サービス ● 休日契約者面談サービス



レッカー・ロードサービスについては、事前にJA共済事故受付センターに要請された場合に本サービスの対象となります。

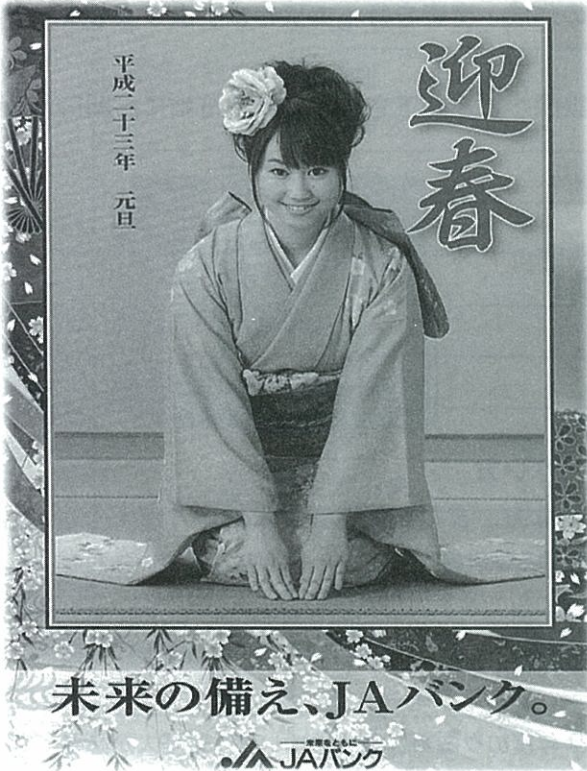
ご自身で手配された場合は本サービスの対象外となります。

万が一、事故が発生した場合、下記の要点を確認して下さい。

- ① 事故発生の日時、現場の場所（住所）
- ② 事故発生の状況（飛び出し・出会い頭など）
- ③ ケガ人がいる場合はケガの状態、程度
- ④ 届け出警察署と担当官名
- ⑤ 共済契約者の住所・氏名・連絡先・車のナンバー
- ⑥ 事故相手の住所・氏名・連絡先・車のナンバー など

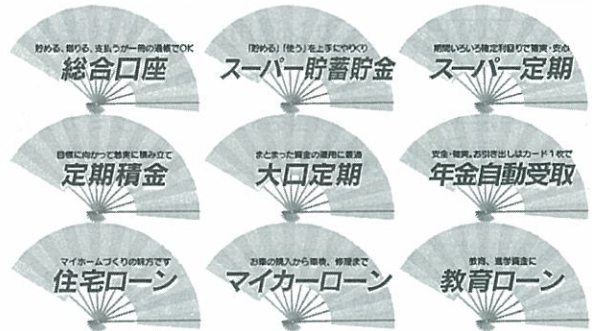
※事故が発生した場合、必ず警察への連絡をお願いします。（単独事故の場合でも必ず連絡をして下さい）警察への連絡が無かった場合、事故証明書が発行されません。

気持ちも新たにJA貯金でスタート！！



今年もJAバンクをよろしくお願いいたします。

みなさまの夢づくり幸せづくりのお手伝いこそ、ことしもJAは力いっぱいがんばります。



旧年中はJAバンクをご利用下さいまして誠にありがとうございました。
 本年もJAバンクをどうぞよろしくお願いいたします。

平成23年1月4日(火)より窓口営業を始めます。

★窓口営業時間★ AM9:00 ~ PM4:00

プレゼント……貯金された方全員に福鈴を差し上げます。
 お誘い合わせの上、ご来店下さい。
 なお、数に限りがございますので、お早めにお越し下さい。

JAびばい 信用部 金融課

〒072-0001
 美唄市大通東1条北1丁目2-1
 TEL 0126-63-2162 ・ 63-2163

平成23年度 営農計画書の作成・審査について

平成23年度の営農計画書の作成及び審査を左表の日程にて行います。

日程をご確認の上、遅滞なくお越し頂き計画書の作成・審査を行って頂きますよう宜しくお願いします。

なお、ご都合が合わない場合には事前に企画相談課へご連絡下さいますよう重ねてお願いします。

- 作成会場／企画相談課（旧 経営相談課）
- 審査会場／研修室（企画相談課事務室前）
- ご用意いただくもの



- ①クミカン取引専用印
- ②印紙代（クミカン取引は当座貸越契約）

A. 200円…クミカン運用にあたり保証人を伴わない方

B. 400円…クミカン運用にあたり保証人が必要な方、また必要と認められた方

注1) 「B」に該当される方は、クミカン取引に係る保証書を保証人となる方と同席いただき作成致します。

注2) 保証人となる方は、「実印（印鑑登録されている印鑑）」とその印鑑の「印鑑証明」1通をお持ち下さい。

注3) 平成23年度の営農計画書作成時に平成23年度のクミカン運用について「保証人が必要」と判断される場合（農地取得等の高額な資金借入が見込まれ場合など）がございます。

注4) 貯金担保にてクミカン運用をされている方は、担保されている貯金の「お届け印」をお持ち下さい。

③郵送された営農計画書作成・審査に係る資料一式

●その他

- ・作成審査には、時間がかかる場合がございます。ご理解ご協力をお願い致します。
- ・企画相談課にてパソコン作成致します。事前入力を行う方は「FD」等をお持ち下さい。
- ・家計費以外の現金供給は基本的に認められません。計画書作成にあたっては、振込での対応をお願い致します。

平成23年度に農地・農機具等の購入、施設の建設などを予定されている方は、営農計画作成時に必ずご相談下さい。

急な申し入れには「資金借入」が出来ない場合もございます。早めのご相談をお願い致します。

◇お問い合わせは、企画相談課 TEL (0126) 63-2165 (直通) まで

平成23年度 営農計画書作成・審査日程

月 日	時 間	対 象 地 区
2月10日 (木)	9:00~11:00 13:00~15:00	任意団体(個人を除く)
2月14日 (月)	9:00~11:00	進徳1A
		進徳2 進徳東2
	13:00~15:00	進徳西
		進徳3
2月15日 (火)	9:00~11:00	東明1
		東明2
		東明東7条
	13:00~15:00	共練1
		共練中央
		共練共南
		共練東
	2月16日 (水)	9:00~11:00
(旧)一心3		
13:00~15:00		(旧)一心1西
		(旧)一心2東
2月17日 (木)	9:00~10:00	癸巳南
	10:00~11:00	癸巳中央
	13:00~14:00	有為
	14:00~16:00	癸巳北
2月18日 (金)	9:00~10:00	沼の内南1
		沼の内南2
	10:00~11:00	沼の内中央
	13:00~14:00	沼の内北1
	14:00~16:00	沼の内北2
2月21日 (月)	9:00~10:00	(旧)開発親和
		(旧)開発桜井
	10:00~11:00	(旧)開発北
	13:00~16:00	(旧)開発南
2月22日 (火)	9:00~11:00	上美唄東栄
	13:00~14:00	拓辰
	14:00~15:00	(旧)上美唄沼ノ端

月 日	時 間	対 象 地 区
2月23日 (水)	9:00~11:00	(旧)上美唄1・2
	13:00~14:00	(旧)上美唄昭和
	14:00~15:00	(旧)上美唄共栄
2月24日 (木)	9:00~11:00	元村美富
	13:00~16:00	元村1
2月25日 (金)	9:00~11:00	山形2
	13:00~16:00	山形1
2月28日 (月)	9:00~10:00	茶志内2南1
		茶志内2南2
		茶志内2新行
	10:00~11:00	茶志内2東
		茶志内2東1
		茶志内2東6線
13:00~16:00	茶志内1兵村	
	茶志内1中央	
3月1日 (火)	9:00~11:00	(旧)茶志内協和昭和
	13:00~14:00	(旧)茶志内協和田中東
		(旧)茶志内協和豊進
3月2日 (水)	9:00~10:00	(旧)茶志内3中央
		(旧)茶志内3北
	10:00~11:00	(旧)茶志内3南
		(旧)茶志内3東
13:00~16:00	(旧)茶志内3榎本1	
	(旧)茶志内3榎本2	
3月3日 (木)	9:00~11:00	北美唄光荣
	13:00~15:00	北美唄平成
3月4日 (金)	9:00~11:00	中村菱沼
	13:00~15:00	中村南
3月7日 (月)	9:00~11:00	中村中央
	13:00~14:30	中村北
	14:30~16:00	中村東
3月8日 (火)	9:00~11:00	予備日
	13:00~15:00	

組合員の皆様へ お知らせ

JA GROUP PRESENTS

スズキ・スバル・三菱

全車種対象新車キャンペーン

お問い合わせは
JAびばい農業資材課 TEL63-0525

お気軽にお問い合わせ下さい。
職員が笑顔でお待ち申し上げます

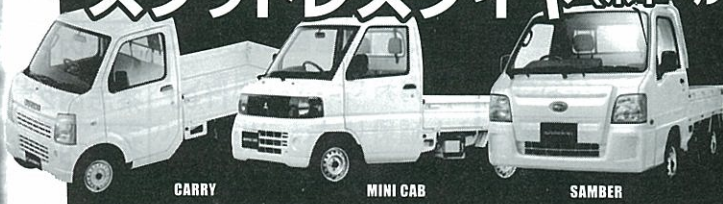
まだまだ続くエコカー減税!

軽トラック ご成約で

スタッドレスタイヤ(ホイール付4本)

ホクレンオイル
(4ℓ) 1缶

平成23年
1月1日
3月31日
登録分



乗用車 ご成約で

毎月届くおいしい
カタログギフト
6ヶ月連続プレゼント
+
ホクレンオイル(4ℓ) 1缶

お車のことならJAグループへ!

JA共済
★ご自身とご家族の保障
★相手方への保障
★お車の保障

JAバンク
クルマ買うならJAバンクの
マイカーローン
詳しくは店頭の説明書、又はホームページをご覧ください。

お得な自賠責共済セット割引
JA共済オリジナル
対人賠償の掛金 約7%割引

JAバンク 検索
<http://www.jabank-hokkaido.or.jp>

SUZUKI



エコカー減税 対象車※
スイフト XS/1200・5ドア/4WD・CVT
車両本体価格 1,653,750円の場合
合計 86,900円お得

MITSUBISHI



エコカー減税 対象車※
コルト Cool Very/1300・5ドア/4WD・CVT
車両本体価格 1,459,500円の場合
合計 53,800円お得

SUBARU



エコカー減税 対象車※
フォレスター 2.0X/2000・5ドア/4WD・4AT
車両本体価格 2,058,000円の場合
合計 66,600円お得

おクルマのことならJAグループにお任せください!

全道農業協同組合 JAバンク JA共済 ホクレン

※「エコカー減税」とは、新車購入時における「環境対応車普及促進税制」(国土交通省)による減税措置です。
●掲載車は一例です。適合及び減税率は、駆動方式、トランスミッション、オプションの選択内容によって異なります。
●減税率は、メーカー発表値での計算であり、実車には販売価格等により異なります。
●グレードまたはオプション選択などにより、車両重量が変動し、減税の対象または対象外となる場合がございます。

こよみ・行事

1月

日	月	火	水	木	金	土
						①
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

- 2日 ○Aコープ初売り
- 4日 ○金融店舗仕事始め
- 5日 ○仕事始め
- 12日 ○内部審査
- 19日 ○企画経営検討会議
- 20日 ○定例理事会
- 21日 ○役員報酬審議委員会
- 26日 ○役員報酬審議委員会
- 28日 ○臨時理事会
- 31日 ○決算棚卸し



《JAの概要》

— 11月末 —

- 皆さんの貯金
25,290,639千円
- 皆さんへの貸出金
6,513,687千円
- 皆さんの出資金
720,150千円
- 組合員数
 - (正) 656人
 - (准) 4,108人
 - (計) 4,764人

JA川柳

題 「包む」

ふつくと家族を包むナベの湯気 キヌ	折り鶴に快気をねがう薬包紙 裕子
焦らずに包めば反抗期も和む みどり	包まれた中味知りたい身八つ口 一步
風呂敷の染みの思い出又たたむ 叶代	秋色のいろはを包む小風呂敷 勝義
幸せをふくさに包み祝い言 俊朗	少子化で過剰な愛で子がねじれ 美志
お年玉ティッシュに包みくれた孫 すみを	神の掌に包まれ心あったかい 美登利
二度と来ぬ今日かみしめる夕の膳 よし子	争いの時も包んだ手弁当 米子

共済推進課からのお知らせ～

【共済掛金払込証書について】

平成22年度分の共済掛金払込証明書は、12月中に郵送しております。この証明書は確定申告の際に必要となりますので、大切に保管下さいませようお願い致します。

また、まだお手元に届いていない組合員の方は、お手数ですが共済推進課までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先
共済推進課 ☎63-2164

年末年始の営業内容のお知らせ

月 日	12月30日(木)	12月31日(金)	1月1日(土)	1月2日(日)	1月3日(月)	1月4日(火)	1月5日(水)	1月6日(木)
事務所	通常業務	休	休	休	休	休	通常業務	通常業務
金融店舗		休	休	休	休	通常営業		
ATM		休	休	休	休	通常営業		
スタンド		7:00～17:00	休	7:00～18:00	7:00～18:00	通常営業		
Aコープ 本店		9:00～15:00	休	9:30～17:00	9:30～17:00	9:30～17:00	9:30～17:00	9:30～17:00
Aコープ コア店	9:00～17:00	休	8:30～17:00	10:00～18:00	10:00～18:00	10:00～18:00	10:00～18:00	10:00～19:00

※訂正とお詫び 12月号の年末年始の営業内容のお知らせで、金融店舗、ATMの営業時間に誤りがありました。上記の太字の通り訂正致します。

美唄市農業協同組合

代表理事組合長	海老田 聖一	【内部審査室】	室長 鈴木 浩一
専務理事	村上 利雄	【管理部】	管理部長兼 融資審査課長 梅田 哲也
常務理事	岡 浩明	総務電算課長 佐々木 康昇	人事課長 黒沼 重
代表監事	岸 定	【信用部】	信用部長 原田 光晴
常勤監事	横井 由博	金融課長 川原 満	共済推進課長 浅田 昭二
職務代理理事	宮崎 義一	【農業振興部】	農業振興部長 飯田 順三
理事	川田 義和	土地改良課長 千葉 久	企画相談課長 新谷 昭
	藤原 国夫	【営農販売部】	営農販売部長 西川 賢
	平良 均	営農販売部次長兼 施設管理課長 坂内 文仁	米麦課長 辻脇 幸
	林 英明	農産園芸課長 村井 良敦	
	鳴原 憲昭	【経済部】	経済部長 星野 悟
	五十嵐 敏春	経済部次長 森野 浩和	農業資材課長 新鞍 政則
	水口 幹久	生活課長 北藤 一浩	
	田村 敏数		
	金子 義彦		
	新吾 勝美		
一般監事	矢野 義夫		

2011年 元旦

新年あけまして おめでとうございます



美唄市農協事業推進委員会 会長 秋保 秀樹	美唄市農協役員報酬審議委員会 委員長 三浦 敏一	J A びばい 青年部 部長 藤田 進	J A びばい 女性部 部長 田島 優子	美唄米麦センター協議会 会長 竹島 正雄	美唄麦作営農組合 組合長 水上 和彦	株式会社 開発みどりふぁーむ 代表取締役 伊藤 聡夫	アグリ山形合同会社 代表社員 桜井 龍雄	西美唄米麦営農組合 組合長 高橋 義和	一心米麦営農組合 組合長 矢野 義夫	元村米麦営農組合 組合長 土屋 信博	上美唄米麦営農組合 組合長 竹島 正雄	沼の内営農組合 組合長 坂坂 孝	中村共同施設利用組合 組合長 佐藤 博道	美唄市農協蔬菜部会 会長 宮崎 義一	美唄市農協玉葱部会 会長 橋本 義信	美唄市グリーンアスパラ生産組合 組合長 中谷 勇	美唄市ハスカップ生産組合 組合長 林 英明	美唄市メロン生産組合 組合長 樋口 計雄	美唄市きのこ生産出荷対策協議会 会長 笹原 俊明	美唄市軟白長葱生産組合 組合長 竹島 正雄	美唄市農協花き生産組合 組合長 渡辺 勲	美唄稲作振興会 会長 猪俣 康資	J A びばい「ゆめびりか」生産部会 会長 山角 和明	美唄市水稻直播研究会 会長 谷村 知重	美唄農業情報システム研究会 会長 向 勝	美唄市農村機械化センター連合会 会長 星 光一	美唄無人ヘリコプター協議会 会長 福田 誠	沼の内地区土地改良事業推進期成会 会長 横澤 健一	美唄地区国営農地再編整備事業促進期成会 会長 伊藤 健蔵	沼の内地区 代表 高島 敏一	上美唄地区 代表 金子 義彦	上美唄東地区 代表 伊藤 敏男	西美唄地区 代表 伊藤 健蔵	茶志内地区 代表 小西 政和	A コープびばい生産者直売部会 会長 西尾 盛	美唄市農協生活改善運動推進協議会 会長 村上 利雄
--------------------------	-----------------------------	------------------------	-------------------------	-------------------------	-----------------------	-------------------------------	-------------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------	---------------------	-------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------------	--------------------------	-------------------------	-----------------------------	--------------------------	-------------------------	---------------------	--------------------------------	------------------------	-------------------------	----------------------------	--------------------------	------------------------------	---------------------------------	-------------------	-------------------	--------------------	-------------------	-------------------	----------------------------	------------------------------

(順不同)